

■松山市総合計画基本構想（素案）に関するご意見

資料1

□まちづくりの基本目標（産業・交流、教育・文化）に関するご意見

(3)「地域の魅力・活力が溢れるまち(産業・交流)」に関するもの

キーワード	ご意見要旨	発言/記述委員	基本計画体系該当箇所	意見区分
方向性を動かすための手段	10年間を目指すにあたっての方向性がお金を出すだけに見える。お金は方向性を具体的に動かすための手段であると捉えてはどうか。	宮内委員	産業・交流全体	審議会
個人の未来を考える教育の推進	職業意識だけではなく、個人の未来をどう考え、自分自身の未来をつくっていくという点で、教育の問題と密接に関係するため、関連するところとの連携が必要である。教育と産業の連携を考えてはどうか。	鮎川委員	311雇用・就労環境の整備	審議会
社会教育としてのキャリア教育	15歳から20歳ぐらいまでの青少年に対する社会教育としてのキャリア教育、という発想が求められるのではないか。	三浦委員	311雇用・就労環境の整備	審議会
個人の未来を考える教育の推進	社会で自分がどんな役割を担うのか、教育の中で大学を出るまでに意識を身につけられるとよい。	宮内委員	311雇用・就労環境の整備	審議会
障がい者・高齢者の雇用	若年者や失業者を中心とする記載になっているが、障がい者・高齢者に関する記載があっても良いのではないか。分野別で既に記載のあるところだが、福祉的視点ではない表現により、全ての人にとって就労が大切な生活の営みであることを感じられると思う(市民意見交換会のテーマ2 提案11 多様な人材の採用の支援 に対応するのでは)。	畔地委員	311雇用・労働環境の整備	追加
計画の革新さ	「3111求職者の能力開発・向上」や「3112の就労機会の拡充」で、レベルの高い取り組みを行っても「3113労働環境の整備」レベルの取り組みだと、ミスマッチは拡大する。企業は旧態依然の体制のまま、レベルの低い環境、経営者の質の低さが目立つ。国家戦略室のHPには「ワークライフバランスの実現」や「同一労働同一賃金に向けた均等待遇の推進」、「女性活躍促進、障がい者の就労」が掲載されているが、これに限らず10年の計画にしては革新的さに欠けるのではないか。	堀田委員	311雇用・就労環境の整備 312事業所立地と雇用創出の推進	追加
組織に所属していない人への情報発信	松山市でも、努力すればフリーターから正規雇用へ、非正規雇用から正規雇用への移行は可能だが、そのような動きを「今しなければ遅い」という情報が、一旦社会に出て組織に所属していない人には伝わらない。市から「こう動こう」という働きかけをしてもらえれば、様々なところで行われている支援活動が効果的になる。	大内委員	3111求職者の能力開発・向上	審議会
緊急雇用と就労機会の提供	就労機会の提供で緊急雇用創出とあるが、短期雇用では問題の先送りであり期間が来ると契約が切られてしまう。一時的な対策なので取り組みの柱としても就労機会の提供にあてはまらないのではないか。	溝垣委員	3112就労機会の拡充	追加
求職者を減らす予防対策	求職者を減らすという予防対策的なものがない。	堀田委員	3112就労機会の拡充 3121企業誘致の推進と流出防止 3126中小企業の振興	審議会

キーワード	ご意見要旨	発言/記述 委員	基本計画 体系該当箇所	意見 区分
企業誘致活動の推進	企業誘致活動の推進について ラフォーレ原宿の再開発を進めて頂き、安定した雇用の促進を行う。 また、地下(まっつかタウン)の空き店舗が解消されていない為、人通りが少ない。 好立地である為、何か空き店舗対策を考える必要がある。	高市委員	3121企業誘致の推進と流出 防止	追加
産業インフラとしての高速通 信網	取組の柱:適正な産業立地促進と用地・エネルギー等インフラの確保 「エネルギー等の産業インフラ」を「エネルギー・高速通信網等産業インフラ」に修正 してはどうか。	門田委員	3122産業基盤の充実	追加 (欠席者)
企業の人材育成の促進	企業は人を育てるコストや余裕がないと言うが、もはやいい人は育てないと見つからない。企業自体が育てる力を再認識できるよう、市で意識啓発に取り組んでいただきたい。	大内委員	3126中小企業の振興	審議会
中小企業の人材育成支援	有職者の能力開発が重要である。会社それぞれで行うべきという考え方もあるが、 中小企業では自助努力が厳しく、有職者の能力開発のための措置や支援が必要である。	堀田委員	3126中小企業の振興	審議会
経営者のマネジメント能力 や資質の向上	中小企業は金銭的、時間的にも人材育成を行う余裕がないが、人材を育てないと雇 用を守ることはできない。また、若年層と経営者クラスでは育った環境が全く違うた め、その点を理解しながら育てていくというスタンスがないと若い人は育たない。その 意味合いからも、経営者のマネジメント能力や資質の向上という項目を入れてはどうか。	堀田委員	3126中小企業の振興	審議会
有効求人倍率の表記	有効求人倍率の表記は平成23年8月では中予地域が最下位であるが、平成24年8 月では2位になっている。	門田委員	3126中小企業の振興	追加 (欠席者)
産学官連携	取組の柱:相互連携の推進 産学官連携事業についても記述が必要ではないか。	門田委員	3126中小企業の振興	追加 (欠席者)
品種転換支援	農家の品種転換支援に、「温州みかん・伊予柑から、せとか・カラマンダリン等への 転換」と書いているが、「紅まどんな」の名前を入れてもらいたい。	竹村委員	3131持続可能な農林水産業 の推進	審議会
有望品種の販路拡大につ いて	農林水産課が有望品種としてライムやアボカドを薦めて植えたが、早い農家では果 実が実る頃となっている。その売り先を個人に任せるのか、JAに頼るのか等を検討 してはどうか。	竹村委員	3131持続可能な農林水産業 の推進	審議会
鳥害獣被害	7、8年前からイノシシが増え電気柵や鉄柵がないと作物がつくれず、それでも被害 が防ぎきれないようになっている。	竹村委員	3131持続可能な農林水産業 の推進	審議会
次の世代につながる農林水 産業	農業や漁業の将来に対して、夢や希望を持つことができ新規の担い手が増え、次の 世代につながる様々な施策に取り組んでもらいたい。	竹村委員	3131持続可能な農林水産業 の推進	審議会
農林水産業の活性化	農林水産業の活性化について 私の実家も市内で、農業をしていたが担い手が少ないのが現状かと思う。 農業は、しんどそうといったイメージもあるかもしれない。今は、機械や運営の管理が 技術的に進んでいるため、若者に農業やもの作りをアピールするチャンスである。	高市委員	3131持続可能な農林水産業 の推進	追加

キーワード	ご意見要旨	発言/記述 委員	基本計画 体系該当箇所	意見 区分
農地の交換分合の推進について	国土保全のための農地の開発や保全は、国や市町村にとっても大切で、農地の交換分合の推進について明記をしてもらいたい。	久保委員	3131持続可能な農林水産業の推進	審議会
水資源の確保	水源林の整備について水資源確保は長期にわたるため、地域を明記して実行して行くべきではないか。	久保委員	3131持続可能な農林水産業の推進	追加
水資源対策	19方策のうち2方策しか残っていない。三市(松山、新居浜、西条)の話し合いと並行して行うべきではないか(例えば石手川周辺)	久保委員	3131持続可能な農林水産業の推進	追加
観光資源の一体的な紹介	観光産業振興全体について松山は歴史的にも気候的にも良いものが沢山ある。ただ、バラバラに点在している感じがしているのもっと一つにまとめたものにしてみるというのはどうか。レトロ感で統一したり、オリジナルな観光マップを作るなど。(境港などは鬼太郎でグッズや街並みをつくり、NHKドラマなどと一緒に活性化している。島根では神話の国でパワースポット巡りなど人気がある。)	溝垣委員	3211まちの特性を生かした魅力づくり 3221観光都市としての魅力向上	追加
観光資源の発掘とアピール	中島も含めて、まち全体のいろいろなところの文化遺産を発掘できるのではないか。まだまだ観光資源として発掘できるものや、見せ方によってはもっとアピールできるものがある。	三浦委員	3211まちの魅力を活かした魅力づくり	審議会
観光資源の開発	「観光資源の開発」は強気に進めるべく、強調すべきである。	三浦委員	3211まちの魅力を活かした魅力づくり	追加
愚陀佛庵の再建	三庵めぐりなどが考えられる愚陀佛庵の再建を構想に入れていただきたい。	三浦委員	3212「ことば」文化の充実	審議会
子規文学館と歴史博物館	松山市には歴史博物館と文学館の2つがあつてよいと考えるが、子規記念博物館は、衣替えをして子規文学館としてはどうか。子規博は文学館とすることによって観光資源としてももっとアピールできると思う。	三浦委員	3212「ことば」文化の充実	審議会
プロスポーツの誘致推進	プロスポーツの推進 プロ野球(ヤクルト)の秋季キャンプが継続して松山で行われている。 この、秋季キャンプは、子供たちが身近に「見る」ことで、勉強になり大変夢がある。 継続して、誘致をお願いしたい。 また、野球に限らず、マイナースポーツの誘致もあわせてお願いしたい。	高市委員	3213プロスポーツの推進	追加
観光都市松山のPR方法	全国に発送されるみかん箱に観光都市松山をPRする小さなパンフレットを入れてPRしてはどうか。	久保委員	3214 シティプロモーションの推進	審議会
シティプロモーションの推進	シティプロモーションの推進 松山市の都市イメージは、全国に伝わっていない。 松山市といえば、「道後」のイメージがある、松山市全体の認知度を全国区にするには、四国4県で活動するのがなによりだと思う。	高市委員	3214 シティプロモーションの推進	追加
「松山の文化を広め、日本文化を啓発する」(観光スローガン)	「観光客の誘致」は大切だとは思いますが、それ以前に、理念としては、「松山の文化を広め、日本文化を啓発する」といったスローガンがほしい。結果として観光につながっていく。	三浦委員	322観光産業の振興	追加
城山公園の整備拡充	観光イベント会場として城山公園(堀之内)の整備拡充を追加してはどうか。	門田委員	3221観光都市としての魅力向上	追加 (欠席者)

キーワード	ご意見要旨	発言/記述 委員	基本計画 体系該当箇所	意見 区分
外国語表記の対応	外国語表記の拡充は以前からの検討課題で、あまり大きく進んでいない事項の一つ。インバウンドも視野にいと、観光施設にとどまらず交通標識も含めて、少なくとも3カ国語程度は必要である。	磯村委員	3222受入体制の整備	審議会
体験型観光	「体験型観光」は強力に進めるべく、強調すべきである。	三浦委員	3222受入体制の整備	追加
社員旅行の誘致	修学旅行を誘致して成功しているが、そのノウハウやネットワークを活用して、企業から社員旅行のモニターを誘致し松山が良いところであるとアピールしてはどうか。	高市委員	3223情報発信の充実	審議会
瀬戸内というテーマでの広域観光	瀬戸内航路は、広島以外にも山口県の柳井や小倉とつながっているが、これらの地域とは付き合いが薄い。瀬戸内というテーマでもっと広域に考えれば、いろいろな人が松山を訪れて、面白くなるのではないか。	高市委員	3224広域観光連携の推進	審議会
愛媛・広島の瀬戸内海を挟んだ連携	瀬戸内海を挟んで瀬戸内海を世界に売り込むという強い意志で、広島－愛媛の連携が絶対に必要。四国1つというよりは、むしろ愛媛・広島の瀬戸内海を挟んだ連携が、今後の観光戦略のなかで非常に大きな要素を占めてくる。	磯村委員	3224広域観光連携の推進	審議会
駐車場の整備	広域からの集客を図る商業の振興で対策の一つとして駐車場の整備及び料金の格安化を図ることが必要ではないか。市外から来る人は車で来るが駐車場が不足している。	溝垣委員	3311身近な交通環境の充実	追加
良好な交通環境の整備 歩いて暮らせるまちづくり	良好な交通環境の整備 現在、花園町通り周辺で道路工事をしている。 歩いて暮らせる街作りは、賛成である。 バリアフリーを進めていくにあたり、体の不自由な方の意見を積極的に受け入れる必要がある。	高市委員	3311身近な交通環境の充実	追加
陸・海・空のアクセスの向上	この10年間で、松山の陸・海・空のアクセスの飛躍的な向上を図ることが観光面の大きなポイント。特にJR松山駅の再開発や、松山空港への幹線からのアクセスなどをまず全体的に整備するということが必要である。	磯村委員	3321 幹線道路網の整備	審議会

(4)「健全で豊かな心を育むまち(教育・文化)」に関するもの

キーワード	ご意見要旨	発言/記述委員	基本計画体系該当箇所	意見区分
日常業務ではなく大きな考え方の記載を	10年のスパンを考えて書いていただきたい。「笑顔」と言ったときに「笑顔」になるだろうか。プログラムは既に考えていると思うので、日常業務の話ではなく、プログラムをもう少し前面に打ち出してはどうか。	甲斐委員	4教育・文化	審議会
松山市の教育に対する姿勢	当たり前のことが書いてあり、松山市が教育についてどのような姿勢で取り組むのかが見えてこない。例えば、坂の上の雲のような志とか、どんな子どもを育てたいかということが見えてこないため、何が目玉なのかわからない。	三浦委員	41子どもたちの生きる力を育む	審議会
いじめに関する記述について	現在問題になっているいじめを前面に出してまとめていただきたい。	竹田委員	41子どもたちの生きる力を育む	審議会
教育に関する大きな目標の提示	キャリア教育や環境教育、食育、金融教育、確かな学力の向上など、全てが子どもたちの将来の生きる力につながっていくが、先生方も忙しく、また優先事項でない場合には、なかなか手が回らないのが現状。忙しい教育現場でどう形にしていくか、実現していくかということを考えると、それらを総合して、松山市として子どもたちをこのように育てていきましょう、という大きな目標がほしい。	大内委員	41子どもたちの生きる力を育む	審議会
「確かな学力」と「豊かな心」の記述のバランス	「確かな学力」には言葉が費やされているが、「豊かな心」についての施策がわずかしかなく、非常に弱い。	三浦委員	41子どもたちの生きる力を育む	審議会
道徳教育に関する柱の新設	新しい学習指導要領では道徳が大変重視されており、「徳」として、道徳の充実も柱に入れる必要があるのではないかな。	竹田委員	411知・徳・体の調和のとれた教育の推進	審議会
「体」に関する記載について	「体」について記載がない。地域スポーツに委ねることはできない。中項目名を「確かな学力・豊かな心を身につける学校教育の推進」にしてはどうか。	三浦委員	411知・徳・体の調和のとれた教育の推進	追加
体力面での課題・方針	「体」については、全国体力テストの結果を踏まえて、松山市に体力面でのどのような課題があるのか、そして、松山市として子どもの体力をどのように育成していくのかという項目が必要。	竹田委員	411知・徳・体の調和のとれた教育の推進	審議会
方針の取組の柱への明確な打ち出し	取組の柱:基礎・基本を身につける教育 特に知・徳・体の調和の取れた教育の推進が、取組の柱にある程度明確に出ている必要がある。学習指導要領では「知・徳・体のバランス良く」ということが打ち出されている。学習指導要領も10年スパンで改正されるため、これから10年間を見通した取組の柱としてはもう一歩踏み込んで、「確かな学力、豊かな学力の育成」などとしてはどうか。	竹田委員	4111学校教育の推進	審議会
小項目の修正	小項目の名称を「教育実践の充実」にしてはどうか。	三浦委員	4111学校教育の推進	追加
他市にはないような教育方針の打ち出し	取組の柱:自ら考え行動する教育 松山市の教育の方向性として「志を持つ教育」がもっと大切ではないか。松山市は坂の上の雲のまちを標榜しており、また去年は副読本「ふるさと松山学」が完成したので、それらを生かして、他市にはないようなインパクトのある方向性を示す必要があるのではないかな。	竹田委員	4111学校教育の推進	審議会
取組の柱の修正	取組の柱:自ら考え・行動する教育 名称を「自ら考え課題を解決する力の育成」にしてはどうか。	三浦委員	4111学校教育の推進	追加
方向性の修正	取組の柱:自ら考え・行動する教育 方向性にある「いじめ問題に対して自ら考える活動を行う」を「・・・自ら考え行動する力を育てる」にしてはどうか。	三浦委員	4111学校教育の推進	追加

キーワード	ご意見要旨	発言/記述 委員	基本計画 体系該当箇所	意見 区分
方向性の追加	取組の柱:自ら考え・行動する教育 方向性に「学習指導等を通して日常生活に生きる学力を育てる」を追加してはどうか。	三浦委員	4111学校教育の推進	追加
情報教育の推進	取組の柱:情報教育の充実 これからの10年間でもずっと推進していくことができるICTを活用した授業の推進や、メールやブログでのトラブルに対応した情報モラル教育の推進など、もっと明確に松山の良さを出せる方向性を示すべきである。	竹田委員	4111学校教育の推進	審議会
学校での食育指導について	取組の柱:学校給食の充実 背景・根拠に残食の現状と、これからの食育指導の推進を書き添えていただきたい。	竹田委員	4111学校教育の推進	審議会
学校保健安全法における「安全」	取組の柱:学校における保健と安全の充実 学校保健法が学校保健安全法に改正されたが、安全の項目が入っていない。法律にある学校安全計画の策定や危険等発生時対処要領の作成について、教育委員会として指導助言するという項目を方向性に入れてほしい。	竹田委員	4111学校教育の推進	審議会
防災教育	取組の柱:学校における保健と安全の充実 全国的に防災教育への取り組みが進められているが、教育分野には項目として挙げられていないので、是非入れていただきたい。	竹田委員	4111学校教育の推進	審議会
方向性の修正	取組の柱:学校における保健と安全の充実 方向性にある「児童生徒、教職員等への健康診断を実施する。」と「学校環境衛生検査を実施する。」は不要。法的なもの以外に何かするという事か。	三浦委員	4111学校教育の推進	追加
方向性の修正	取組の柱:学校における保健と安全の充実 方向性にある「保健室内の備品・消耗品を充実する。」を「学校の保健室を整備・充実させる。」に変更してはどうか。	三浦委員	4111学校教育の推進	追加
書きぶりについて	この部分だけが予算取りに関する書きぶりになっており、そのほとんどがほかの目標の中に含まれるのではないか。	宮内委員	4113教育環境の整備	審議会
地域人材を活用した体制の充実	取組の柱:地域人材を活用した体制の充実 内容としては、通常の教育にうまく適応できない子どもやついていけない子ども、障がいのある子どもなど全般のサポートなのではないか。	宮内委員	4113教育環境の整備	審議会
教育用コンピュータ	取組の柱:教育用コンピュータの整備 コンピュータを使うにしても、何を指すのか。情報リテラシー教育であれば、コンピュータだけではなくメディアや色々なものを取り込んで、将来に向かってこのような教育をしたいという目標があるべきであり、教育環境の整備はその一部の手段として入ってくるのではないか。ビジョンをもったうえで整理していただきたい。	宮内委員	4113教育環境の整備	審議会
学校耐震化の推進	取組の柱:学校施設等の安全確保及び良好な学校環境整備 校舎の耐震化対策が100%完了でないなら、事業計画の記述が必要ではないか。	門田委員	4113教育環境の整備	追加 (欠席者)
方向性の修正	取組の柱:学校の教材整備 方向性の「学校図書館の図書を整備する」を「学校図書館図書標準を達成する」にしてはどうか。	三浦委員	4113教育環境の整備	追加
方向性の修正	取組の柱:多様な教育の振興 方向性の「経済的支援による多様な教育の振興を行う」の具体的な例示が必要。	三浦委員	4113教育環境の整備	追加

キーワード	ご意見要旨	発言/記述 委員	基本計画 体系該当箇所	意見 区分
特別支援教育の流れ	特別支援教育については、教育だけではなく、母子保健、子育て支援センター等での発見から始まって、継続していくものだと思う。非常にさらっと書いてあるが、生まれて以降、教育の段階まで来るところを連動させたかたちで、どう取り組むかを明記していただきたい。	宮内委員	4114特別支援教育の充実	審議会
方向性の追加	取組の柱:特別な支援を要する子どもの学習環境整備 方向性に、「視覚障害支援のための教材整備」と「学習支援員の積極的な配置」を追加してはどうか。	三浦委員	4114特別支援教育の充実	追加
子どもの遊び場について	子どもの遊び場の整備の充実や、公民館などの子ども活動の充実など、学校教育以外での子どもの育ち場がないことは大問題だと思っている。のびやかに子どもが遊ぶ場がないということをもっと強調していただいてよいのではないかな。	三浦委員	412青少年の健全育成	審議会
「地域」が指す範囲について	「地域教育力の向上」の「地域」という表現は、通常ではその地域の小学校などの「学区」であると認識されていると思われるが、松山市の青少年市民会議にも事業者が入られて頑張っておられるので、「社会全体での子ども育成の推進」という形にしたほうがわかりやすい。	鮎川委員	4121地域教育力の向上	審議会
青少年の健全育成	青少年の健全育成で、放課後プラン推進事業も良いが、最近は塾等で忙しい子どももいるのではないかな。不登校や非行に走る子どもが参加するとは思えないので、別の対策をしてみてもどうか。また、取組の柱「相談・支援体制の充実」と重複しているのでは。	溝垣委員	4121地域教育力の向上	追加
「子どもを参加させる」という考え方への転換	取組の柱:学校・家庭・地域が連携した青少年の健全育成 「子どもを見てあげる」という考え方から、「子どもを参加させる」という考え方に変えていく必要がある。	鮎川委員	4121地域教育力の向上	審議会
市民主体の青少年育成活動への支援	取組の柱:青少年育成の担い手支援 「住民が主体となっている自主的な活動の連携を深め、多様性を尊重しつつ、創造的活動が活発に進むよう支援する」ということを、入れていただきたい。そのためには、市民の連携を支援するような窓口の設置と財政的な支援を今後の方向性として入れていただきたい。青少年育成には、住民や市民を主体にした活動を支援することが大変重要。	鮎川委員	4121地域教育力の向上	審議会
児童虐待対策の明確な打ち出し	子どもの虐待への対応をもう少し見える形にしていきたいと思います。さりげなく書いてあるが、これは大きな問題。小項目を立てて見える形にしていきたいと思います。	三浦委員	4121地域教育力の向上	審議会
方向性の修正	取組の柱:相談・支援体制の充実 方向性にある「子どもに関する相談機能の集約化」の内容を具体的にして、「市民とりわけ保護者等が相談したり、通報したりしやすい制度、窓口の充実」にしてはどうか。	三浦委員	4121地域教育力の向上	追加
スクールソーシャルワーカーの導入	取組の柱:相談・支援体制の充実 スクールソーシャルワーカー(社会福祉士)の本格的な導入を図ってはどうか。不登校や問題行動、いじめ等は複雑で深刻な状況にあり、学校内だけで解決することは極めて困難になっている。家庭や地域あるいは関係機関等に出向き問題解決が必要とされる中、教員が担える範囲をはるかに超えていると言える。本格的に子どもの問題に取り組むために、専門家により対応することを目指すべきと考える。	畔地委員	4121地域教育力の向上	追加

キーワード	ご意見要旨	発言/記述 委員	基本計画 体系該当箇所	意見 区分
方向性の追加	取組の柱: 体験活動の担い手支援 方向性に「自然・社会体験活動を企画・推進する指導者の育成を支援する。」を追加してはどうか。	三浦委員	4122体験学習の促進	追加
中項目の修正	中項目の名称を「生涯学習を通して多彩な人材を育む」に変更してはどうか。	三浦委員	42多彩な人材を育む	追加
文化スポーツ振興財団への 助言	文化スポーツ振興財団があり、まだ市からお金も人も出ているが、運営が他都市に比べると遅れている。なかなか新しい事業ができる体制にならない。「財団への支援の強化」など、もう少し新しい施策ができるような仕組みづくりに向けて助言をするようなことを書けないか。	甲斐委員	421生涯学習の推進	審議会
生涯学習への参加機会の 拡充	生涯学習の講座は、仕事をしている人では行きにくい時間帯のものが多く、就業者の方がもっと生涯学習に参加する機会を増やさなければならない。職業能力の開発にも連動する。また、企業が講師となる場をもつなど、企業にもっと生涯学習の推進に参画してもらいたい。	堀田委員	4211多様な学習機会の提供	審議会
利用者ニーズを踏まえた施設 サービスの検討	公民館や市民会館について、利用条件が利用者のニーズに合っていないところがあるため、ニーズに合わせて開館時間や予約の仕方を柔軟にするなど、少なくとも検討ぐらいはするということを盛り込んでいただきたい。	甲斐委員	4211多様な学習機会の提供 4421文化芸術活動の推進及び支援	審議会
図書館づくりの方向性	取組の柱: 図書館資料の充実と利用環境の整備 ただ借りられる場所ではなく、テーマをもって資料を提供してもらえたり、電子媒体の資料が使えたり、ただ本を見るだけではなく、司書がいて、特定のテーマについて情報が手に入るような方法についても教えてもらえるという図書館づくりを考えていただきたい。	甲斐委員	4212生涯学習環境の整備	審議会
スポーツ少年団への支援	取組の柱: スポーツ少年団への支援 加入するであろう子ども育成よりも、むしろ各スポーツ団への財政的支援を打ち出さないと、整合性がとれないのではないかと。また、背景・根拠で、加入できない子どもが増えている「ようである」と書かれているが、実態把握ができていないのか。入団金や会費等を考慮してもそれほど財政的にやっていけないものでないと思う。さらに、激励金を「差し上げ」という表現は、「付与し」程度でよいのではないかと。	竹田委員	4221地域スポーツ活動の活性化	審議会
障がい者スポーツへの対応	取組の柱: 障がい者のスポーツ活動の活性化 障がい者のスポーツ大会を開催するとあるが、どこで告知しているのかわからず、どこでやっているかよくわからない。障がい者スポーツを推進するということも大事だが、みんなでやっというところが大事であり、分けけては笑顔にはなれないのではないかと。	高市委員	4221地域スポーツ活動の活性化	審議会
国体終了後のスポーツ指導 への支援	国体終了後、スポーツ選手強化の取り組みが減るのではないかと心配。国体が終わっても、スポーツ選手の支援や子どもたちの支援に谷間ができないようにしていただきたい。	高市委員	4222指導・支援体制の充実	審議会

キーワード	ご意見要旨	発言/記述 委員	基本計画 体系該当箇所	意見 区分
走る練習ができる場の整備	松山市で走る練習できる場所を考えると、砥部には総合公園があるが少し遠い、中央公園にはフィールドはあるがトラックがない、堀之内の公園は一生懸命練習するところではない、野外活動センターは少し遠いといった状況であり、松山市にはそのような場所が少ない。石手川の河川敷はバスケットコート等の整備をしているが、土でとても走りやすいので、走るところも少しずつ整備していただきたい。走ることはスポーツの基礎であり、お金もかからず走る練習ができ、自然に集まることができるような場所があったら、みんなで何かをやってみようということになるのではないかと。	高市委員	4222指導・支援体制の充実	審議会
方向性における重点化	取組の柱: 児童生徒の体力向上に向けた取組 方向性に対し、現在やっていないものは何か? 何を重点化して推進するのか?	三浦委員	4222指導・支援体制の充実	追加
小項目の修正	小項目の名称を「人権意識の啓発と醸成」に変更してはどうか。	三浦委員	4311人権意識の醸成	追加
方向性の修正	取組の柱: 総合的で効果的な推進体制等の確立 各方向性が抽象的すぎる。	三浦委員	4311人権意識の醸成	追加
小項目の修正	小項目の名称を「平和意識の啓発と醸成」に変更してはどうか。	三浦委員	4312平和意識の普及	追加
愚陀佛庵の復元	愚陀佛庵の復元については、方向性に一筆も記載がないのがとても残念。政治的、財政的な問題はあっても、これからの10年を考えると、やはり愚陀佛庵の復元については方向性に含めるべきだと思う。純粋に文化財として考えることが大事である。	竹田委員	4411文化財の保存・活用	審議会
愚陀佛庵の復元	愚陀佛庵の復元について記載してほしい。	三浦委員	4411文化財の保存・活用	追加
松山城の国宝化	松山城の天守について、括弧書きで「現存天守」と書いていただきたい。また、12の天守の中で、基壇から上の高さは、姫路城、松本城、松江城に次いで、4位であり国宝化に向けた取り組みを追加していただきたい。	竹田委員	4411文化財の保存・活用	審議会
方向性の修正	取組の柱: 文化財保護の推進と活用 上2段の方向性は当たり前のことが記してあるだけではないか。	三浦委員	4411文化財の保存・活用	追加
表現の修正	「文化芸術」という言葉はあるのか。	三浦委員	442文化芸術の継承及び創造	審議会